

原子力防災訓練

【目的】

原子力災害発生における住民避難の際に、迅速かつ円滑に一時集合場所の開設から運営を行うための手順を見学し、緊急時の対策能力の向上を図る。また、防災意識の向上と地域理解を深めるとともに、生徒が地域課題を考察する姿勢を身に付ける機会とする。

【想定】

地震で東通原発の電源喪失、原子炉の冷却ができず放射性物資が放出した。
空間放射線量率 $20\mu\text{Sv/h}$ を検出したことから国から一時避難指示が発令された。

【実施日】 令和5年11月7日（火）



※当日は強風のため、徒歩での移動や乗船の訓練は中止となりました。

【場所】 むつ工業高校(一時集合場所開設・運営訓練)
むつ市ウェルネスパーク(避難退域時検査・簡易除染訓練、傷病者等搬送訓練 等)

【参加機関】 国、青森県、関係市町村、関係消防本部、県警察、自衛隊、
各原子力事業者、協定締結事業者 ほか